事業番号
 78
 事業の名称
 交通安全施設設置業務
 担当部署
 部
 課

 建設部
 土木課

于不田勺	10	子 木•//口·	7.251	加快队巨大小					,	— HP*-B		建設部		土木課		
事業の目的・概要 (目的) 市の管理する道路を、道路利用者が安全に通行できるようにする。 (概要) 道路パトロール・地元要望に基づき、ガードレール、カーブミラー、街路灯、カラー舗装等を設置する。						(i	近隣市 の状況	の実施状況 i町や先進都 兄等を具体的 記載)	近隣市町	近隣市町村のほとんどが実施している。						
事業期間		事業開始	台年度	_	終了(予定)年度	_						23予算 F	23決算 H24予算	H24決	
事業の対象	まして) 市の	の管理する道	直路									:千円) 般財源	26,241 22,811	23,309 21,39 ⁴ 22,209 21,39 ⁴		(62920,000評価の見方(62920,000A 現行どおり実施
▲ 事業の意図	図 うな状 道路	路の交通安全	全環境が良好に	整備され、道路利	川者が安全に通行でる	き、交通事故の	の少ない道路とする	5.	総	事業費	りた国	費·県費 也方債	3,430	1,100		B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し
				目的				成身	果				事業費(単位	立:千円)		E 事業の廃止の検討
事業を構 _り 事務事	成する 業	対象 (だれ、何) 対して)	こ(いつ、どのよ	手段 うな手段を使って) ~ 10月~ 1月~		事務事業の 実施結果	成果指標	H23実績 H24実績 H24目標値	- 単	成果指標の設定の)目標値 根拠	H23予算 H24予算 H25予算	H23決算 H24決算	H24決算の主な内訴 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明
① ガードパイ	プ設置	市の管理でる道路		を設置することで	道路の交通安全環境 が良好に整備され、 道路利用者が安全に 通行でき、交通事故 の少ない道路とする。	203m	要望に対する実 施率(長久手市 交通安全施設設 置基準等に適合 するものに限る)	50.0	0 %	要望に対してを指標とする望対応度合いできるため。	ことで要	26,241 21,394 20,000		*※同一工事で発注しているため事業ごと の仕分けができない。	Α	現行どおり実施していく。
② カーブミラー	一設置	市の管理でる道路		を設置することで	道路の交通安全環境 が良好に整備され、 道路利用者が安全に 通行でき、交通事故 の少ない道路とする。	21基	要望に対する実 施率(長久手市 交通安全施設設 置基準等に適合 するものに限る)		0 %	要望に対してを指標とする望対応度合いできるため。	ことで要			同上	維持維持	現行どおり実施していく。
③ 照明灯設置	<u> </u>	市の管理でる道路		一設置することで	■ 道路の交通安全環境が良好に整備され、 道路利用者が安全に 通行でき、交通事故 の少ない道路とする。		要望に対する実 施率(長久手市 交通安全施設設 置基準等に適合 するものに限る)	100	0 %	要望に対してを指標とする望対応度合いできるため。	ことで要			同上	維持維持	現行どおり実施していく。
④ 区画線設置	<u> </u>	市の管理でる道路	区画線を設置	けることで	道路の交通安全環境 が良好に整備され、 道路利用者が安全に 通行でき、交通事故 の少ない道路とする。	16,281m	要望に対する実 施率(長久手市 交通安全施設設 置基準等に適合 するものに限る)		70	要望に対してを指標とする望対応度合いできるため。	ことで要			同上	維持維持	現行どおり実施していく。
										<u> </u>				l	事業概要	
	事務事業	É	改善内容							事	務事業					
事務事 業の改 善内容								規	25以降 別に実加 事務事	をす						
								⊘	子りカラ							

長久手市行政評価票 2/2 事業番号 78 事業の名称 交通安全施設設置業務 担当部署 建設部 十木課 他市町の実施状況 (近隣市町や先進都 市の管理する道路を、道路利用者が安全に通行できるようにする。 事業の目的・概要 近隣市町村のほとんどが実施している。 (概要) 市の状況等を具体的 道路パトロール・地元要望に基づき、ガードレール、カーブミラー、街路灯、カラー舗装等を設置する。 (に記載) 事業期間 事業開始年度 H24決算 終了(予定)年度 H23予算 H23決算 H24予算 H25予算 総事業費 (単位:千円) ✓ 事業の対象 26,241 23,309 21,394 20,629 20,000 評価の見方 市の管理する道路 A 現行どおり実施 (だれ、何に対して) 一般財源 20,629 20,000 22,81 22,209 21,394 総事業費 B 事業の改善 事業の意図 国費·県費 3,430 1,100 ち (対象をどのような状 道路の交通安全環境が良好に整備され、道路利用者が安全に通行でき、交通事故の少ない道路とする。 C 他事業と統合 地方債 態にしたいか) D 運営主体の見直し 受益者負担額 **E** 事業の廃止の検討 目的 成果 事業費(単位:千円) H23実績 H23決算 事業を構成する 対象 手段 意図 事務事業の H23予算 成果指標の目標値 H24決算の主な内訳 成果 事務事業 (だれ、何に (いつ、どのような手段を使って) (対象をどのような状 実施結果 成果指標 H24実績 H24予算 H24決算 評価の説明 位 設定の根拠 (単位:千円) 事業費 対して) 4月~ | 7月~ | 10月~ | 1月~ 態にしたいか) H24目標値 H25予算 道路の交通安全環境 100.0 26,241 23,309 要望に対する実 要望に対して実施率 ※同一工事で発注し が良好に整備され、 施率(長久手市 を指標とすることで要 市の管理す 100.0 21,394 20,629 ているため事業ごと ⑤ カラー舗装設置 道路利用者が安全に 434㎡ 交通安全施設設 現行どおり実施していく。 望対応度合いが把握 る道路 の仕分けができな 維持 通行でき、交通事故 置基準等に適合 カラー舗装を設置することで できるため。 の少ない道路とする。 するものに限る) 100.0 20,000 維持 **6**) 7 事務事業 改善内容 事務事業 事業概要 事務事 H25以降新 業の改 規に実施す 善内容 る事務事業